

# サービス等利用計画の作成と 自立支援協議会の役割

長崎県 大村市社会福祉協議会  
事務局次長 山下浩司

# 長崎県大村市の概況

人口 93,770人 高齢化率 20.1%  
世帯数 39,800世帯

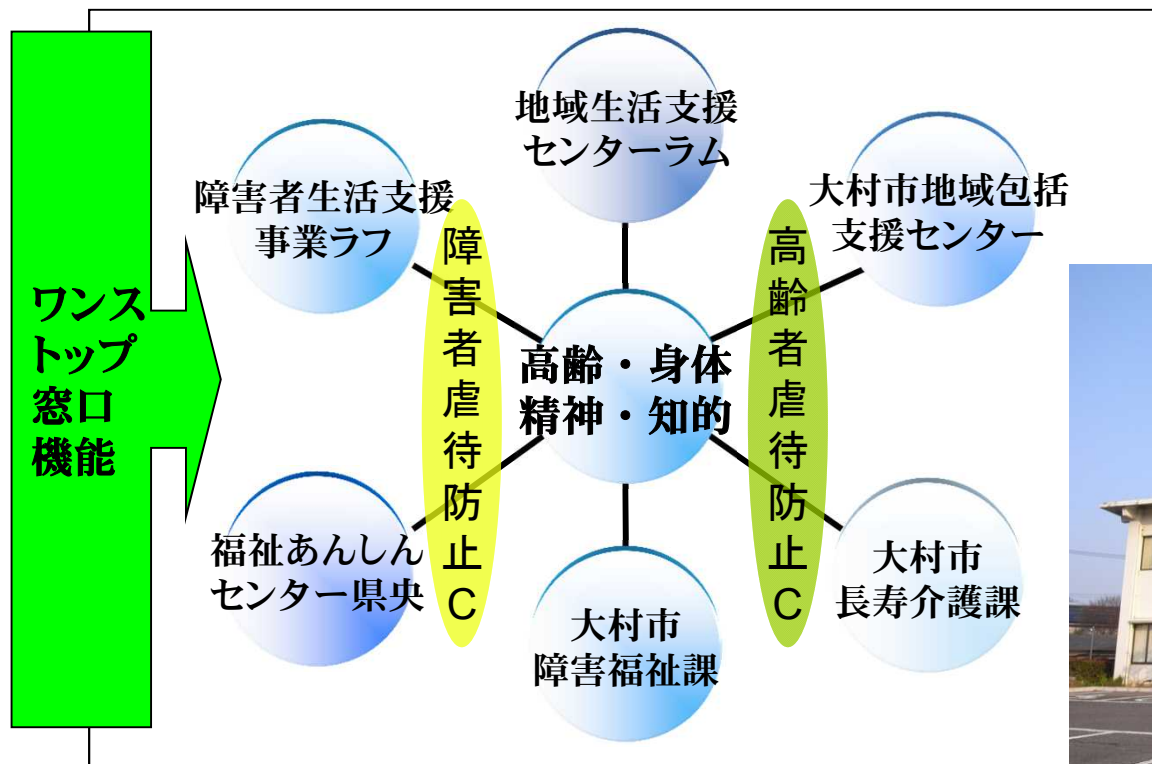


相談支援事業所 5ヶ所

相談支援専門員数 14名

大村市自立支援協議会  
運営方式 委託  
委託先  
大村市社会福祉協議会

# 大村市高齢者・障害者センター (生きがいサポートセンター)



- \* 平成19年10月に開設。  
市福祉行政窓口には社協の相談支援部門が附置し  
高齢者・障害者の包括的な総合相談窓口機能を持つ

# 大村市自立支援協議会の組織

全体

- 大村市自立支援協議会全体会

委員会

- 運営会議(事務局会議) 毎月1回 市と社協
- 定例会議(部会代表者会議) 隔月1回

部会

- 相談体制支援部会
  - 地域生活定着支援部会
  - 地域ネットワーク支援部会
  - こども支援部会
  - 権利擁護部会
  - ピア支援部会
- 原則毎月開催

毎月 1回 第3金曜日 13時30分～ 専門研修会  
隔月 第4木曜日 19時～ 障がい支援セミナー を開催  
その他、必要に応じてプロジェクト部会の開催

# 大村市自立支援協議会全体会



本会議委員数 24名  
全体会 年3回 (ただし、緊急課題のある場合は追加開催)  
障害者福祉計画策定委員会も兼務(計画の進捗状況確認)

# 相談体制支援部会



部会委員 7名  
市内の相談体制全般の協議  
サービス等利用計画作成協議



今後の相談体制は、この部会が機能  
するかがポイント！！

# 相談体制支援部会協議内容

- 平成24・25・26年度も全対象者プラン作成への対応  
相談支援事業所及び相談支援専門員の育成及び設置
- 障がい支援セミナー等の内容協議
- 個別支援会議・サービス等利用計画担当者会議等の  
円滑な開催と会議での困難事例の対応策検討
- その他

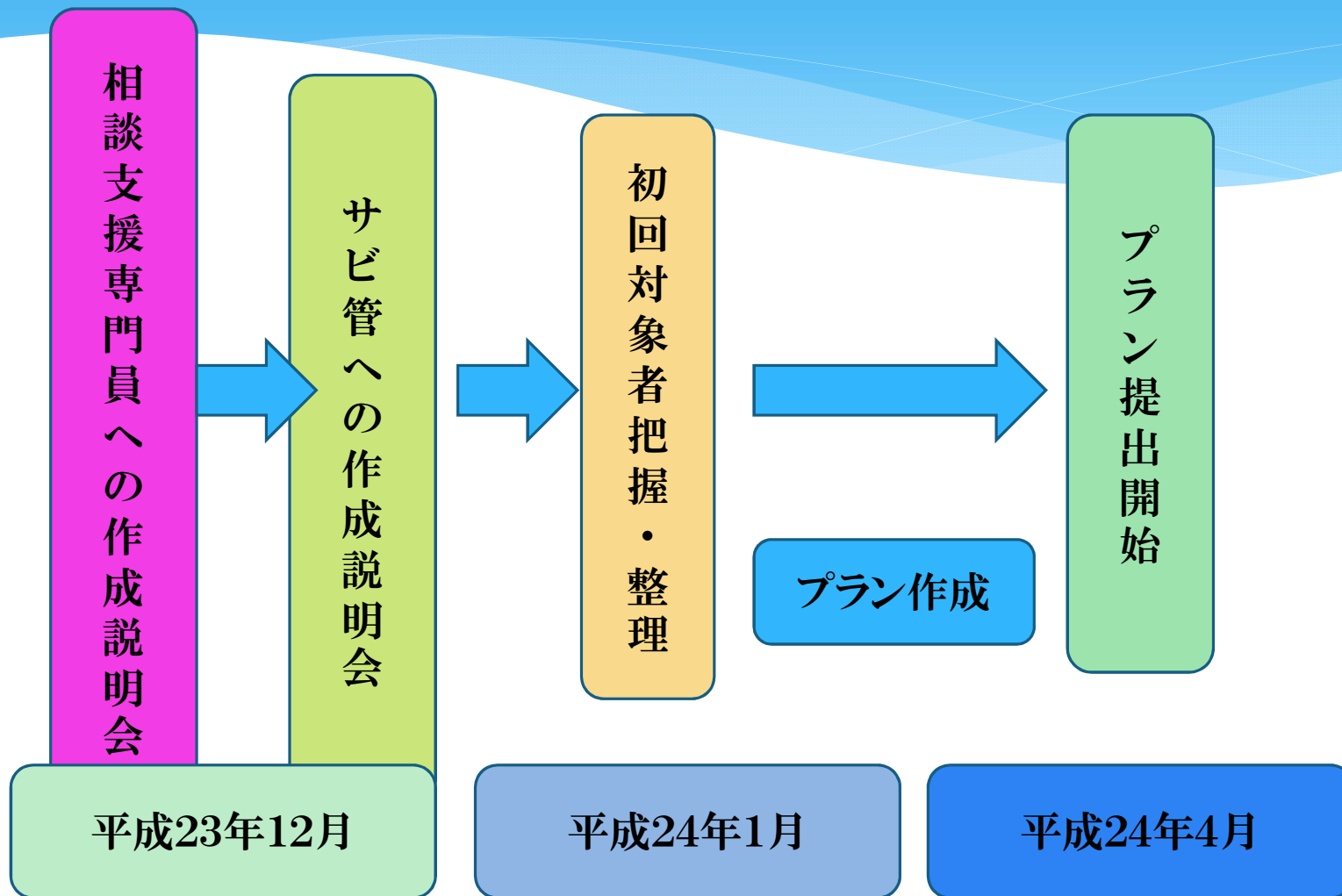
# サービス等利用計画の進捗状況

サービス等利用計画対象者	875名
作成済者数	延べ 550名
委託相談支援事業所	1ヶ所
相談支援事業所	5ヶ所
相談支援専門員数	14名

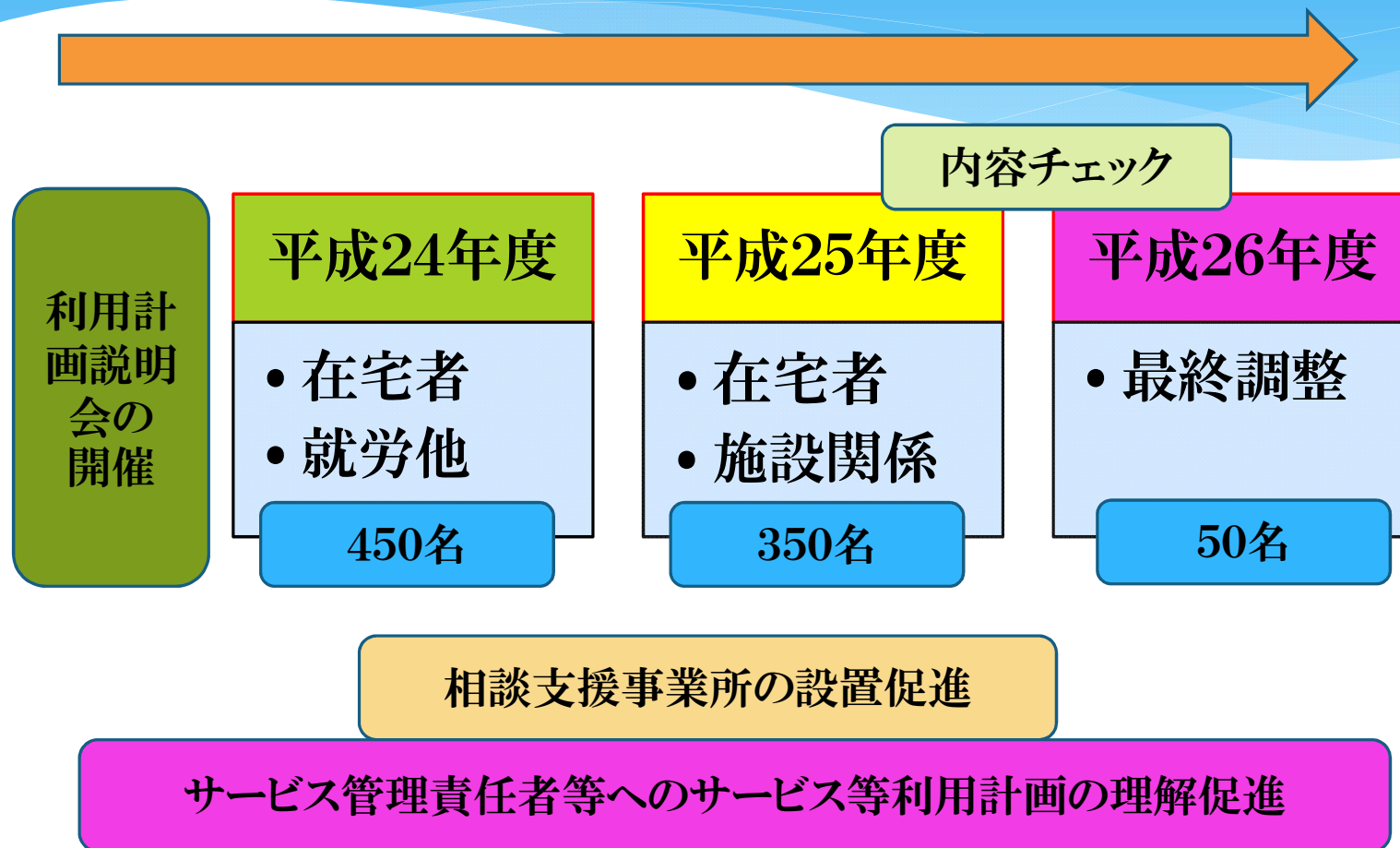
平成25年10月現在



# 作成開始までの過程整理



# 段階的作成計画が必要



相談支援専門員への作成説明会



サビ管への作成説明会



サビ管への作成説明会



初回対象者把握・整理



# サービス等利用計画策定 で見えてきた事

- サービス等利用計画時期・モニタリング時期の把握に  
**管理ソフトが不可欠**（ミラクルQ等の活用）
- サービス管理責任者が理解していないと、プラン作成  
担当者会議の意味が無くなる。（開催できない）
- 利用者にサービス等利用計画の意味を理解してもら  
う必要が高い
- **市町村との連携が重要** お互いにやる気を出して！
- 法人等の意志か？本人の意志か？
- **自立支援協議会の機能が必須。**

# 地域生活定着支援部会

部会委員 9名  
地域定着・退院促進全般の  
協議



累犯や地域になじめない方々の  
地域定着についても協議





# 地域生活定着支援部会の協議内容

- 退院・退所される方への円滑な支援方策の協議  
関係者間で使用する、情報提供書等の検討  
サービス提供機関との円滑な引き継ぎ方法の検討
- 関係者間のネットワークに関する協議
- 困難ケースへの対応方法の検討
- 入院中・入所中の方への支援開始時期の検討  
サビ管との連携方法
- 居住サポートに関する協議

# 地域ネットワーク支援部会



部会委員 9名  
就労支援・販売促進の協議

毎回、ゲストが、やたら多い部会



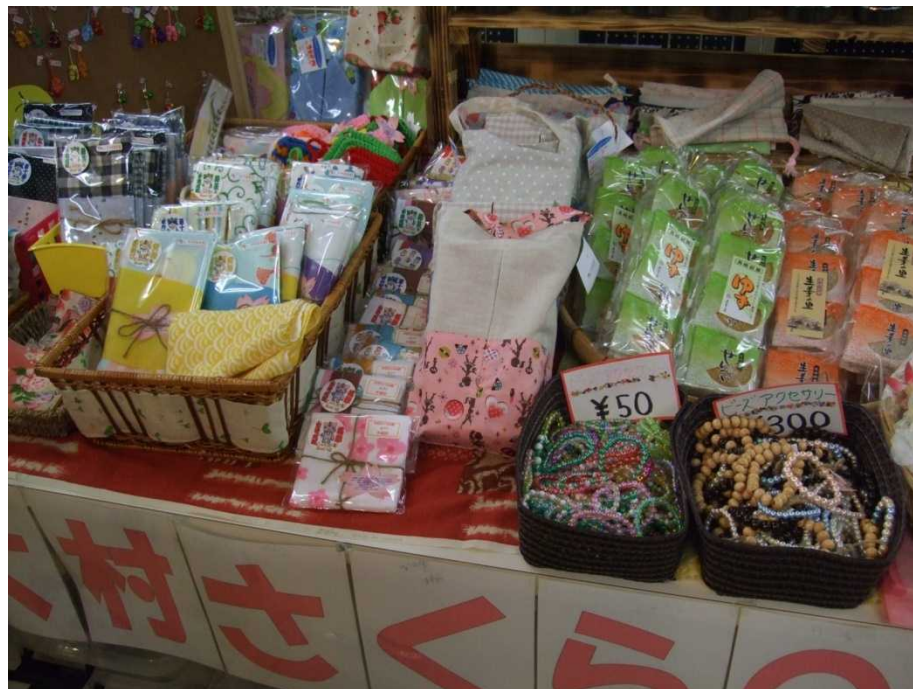
# 地域ネットワーク支援部会協議内容

- 就労支援に関する研修会等を含むネットワーク協議
- 就労支援アンケートによる事業所への支援
- 就労に関する情報共有支援
- 市内機関誌等を活用した事業紹介等の協議  
ケーブル＋等での広報活動 ネットワーク構築
- 販売促進については、地域ネットワーク協議会に移行し実施中

# 夏越し祭りで、キャラクター販売



■ 大村夏越し祭りで、就労支援のキャラクター開発に関わるデモ販売を行い、反応を確認



# こども支援部会



部会委員 9名  
こども支援全般の協議



参加者の幅が一番広く、意思統一が  
一番難しい部会

# こども支援部会協議内容

- 切れ目の無い支援方法の検討
- 発達支援センター等の法改正に対する協議
- 関係機関の連携及び内容の充実
- 困難事例等への対応方法検討
- 虐待等への対応協議
- 医療・保健との連携協議

# ピア支援部会



部会委員 6名  
こども支援全般の協議



参加者の幅が一番広く、意思統一が  
一番難しい部会

# ピア支援部会協議内容

- ピアカウンセリングについて協議
- ピアカウンセラー養成講座の開催
- 当事者活動・団体への支援
- 困難事例等への対応方法検討



# 権利擁護部会

部会委員 7名 後見制度を含めた権利擁護全般協議



# 権利擁護部会協議内容

- 虐待センターでの対応ケース検討
- 成年後見制度への成年後見利用援助事業の円滑な活用方法検討
- 日常生活自立支援事業の活用方法検討
- 上記の円滑な活用を図るシステムの検討

# 障がい、支援セミナー



隔月開催

6月・8月・10月・12月・2月  
対象者 市内で障害福祉  
に係る方どなたでも可  
時間 6時半～8時半

今年で3年目であるが、1回のセミナーに  
100名前後の参加者



# 専門研修会の開催

毎月1回 第3金曜日に  
開催  
部会等よりの希望で内容を決定



毎回 30名程度参加



# 大村市自立支援協議会の発行物

